



アカエゾマツ [赤蝦夷松]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 マツ科トウヒ属 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

円錐形の自然樹形が美しく、シンボルツリーに配植される。エゾマツに比べ樹皮が赤いためアカエゾマツ。針葉樹の中では生長が遅いため庭木に利用される。矮性種や匍匐(ほふく)する園芸品種もある。北海道の代表的造林樹。岩礫地など厳しい場所で生育するトウヒの仲間。



Memo

材は、建築、楽器などに利用される。なかでも高級木材としてピアノ、バイオリンに利用される。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期													
果 実													
紅 葉													
施 肥													
剪 定													

好みの環境			
日当り	陽	○ ○	陰
土 壌	乾	○ ○	湿
寒 さ	強	◎	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強		○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント


寒い地方に育つため、平地や温暖地では暑い日差しや高温多湿を避けるとよい。排水がよく、有機分の多い土壌を好む。平地では、高植えにするとともに大きくなるのでスペースを確保するとよい。

剪定

日当たりと排水のよい場所に植える。自然樹形が美しく、強剪定を嫌うので、混みすぎた枝を抜く程度にする。大きくしたくない場合には、新芽の先を半分ほど摘んで生長を抑えるようにするとよい。

病虫害

本来、寒冷地に適応する樹。暖地では枝先に「シンクイムシ(マツノシンマダラメイガの幼虫)」の被害が出やすい。また、毛虫が発生することがあるので、防虫管理が欠かせない。

呼べる鳥  ホシガラス・イスカ